

第54回関東地区救護施設研究協議会 開催要綱

1. 趣旨

社会福祉法人を取り巻く環境や制度が変わっていく中、全救協では平成25年度から「救護施設が取り組む生活困窮者支援の行動指針」を策定し、救護施設が生活保護法の施設として果たす役割を示してきました。現在、第三次行動指針においては、『生活困窮者自立支援制度による就労支援（就労準備支援・認定就労訓練）への取り組みを積極的に推し進めることで、認定就労訓練を全ての救護施設で実施することを目指す』、『会員施設における第三者評価受審を促進し、福祉サービスの質の向上を目指すとともに、救護施設の「見える化」を進める』を重点項目として、各施設がその責務や社会から求められる役割を果たすべく尽力しております。

今後も私達に求められる役割は多岐に渡ります。平成29年改正の社会福祉法で示された社会福祉法人の事業運営の透明性向上、平成30年改正施行の生活困窮者自立支援法における地域の生活困窮者の相談支援や地域貢献にも更に力を入れていかなければなりません。

また、これまでも果たしてきたように、他法・他制度では支えきれない利用者の最後の砦として、セーフティネット機能の強化を更に進めていくことが求められています。このような多岐に渡るサービス等に柔軟に対応できる専門性を備えた人材の確保・育成も必要です。

本研究協議会は、社会の求めに応える救護施設として何をすべきか、果たしていくべき課題・役割について検討・確認・共有していくことが大切であると考え開催します。

2. テーマ

『これからの救護施設の役割』 ～社会の求めに応える救護施設～

3. 主催 関東地区救護施設協議会
埼玉県救護施設連絡協議会
社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会

4. 後援 社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国救護施設協議会
(予定) 埼玉県

5. 開催期日 令和3年9月17日(金)

6. 開催方法 web会議システム「zoom」によるオンライン開催

7. 参加者 関東地区救護施設(会員37施設)の施設長及び職員 救護施設関係役職員等

8. 参加費 無料

9. 日程

11:30 12:40 12:55 14:10 14:20 15:35 15:45 16:45 17:00

運営委員会	開会式	第1・2 分科会	休憩	第3・4 分科会	休憩	記念講演 (小林エリコ氏)	閉会式
行政説明 対談：厚生省×全救協							

10. 内容

行政説明 「生活保護制度の現状等について」

厚生労働省 社会・援護局 保護課 保護事業室 室長 西澤 栄晃氏

対談：厚生省×全救協 「地域共生社会に向けた救護施設の使命」

厚生労働省 社会・援護局 保護課 課長 梶野 友樹 氏

全国救護施設協議会 会長 大西 豊美 氏

分科会

意見発表動画を事前配信いたします（期間：令和3年9月6日（月）～10日（金））

同期間内で動画掲載WEBサイトより質問をお寄せください。

なお、当日分科会内でも発表動画は配信いたします。

第1分科会：生活困窮者支援事業の取り組み（地域貢献等）

第2分科会：当事者主体の個別支援の取り組み（個別支援計画、日中活動等）

第3分科会：循環型施設としての取り組み（地域や他施設への移行支援）

第4分科会：多様な福祉人材の確保および育成

記念講演 「この平坦な地獄を生き続けるということ

～生活保護、精神障害、自殺未遂、いくつもの困難を経て～」

講師 小林 エリコ氏

（略歴）1977年生まれ。茨城県出身。短大卒業後、漫画雑誌の編集に携わるも自殺を図り退職、のちに精神障害者手帳を取得。現在は通院を続けながら、NPO法人で事務員として働く。自殺未遂の体験から再生までを振り返った著書『この地獄を生きるのだ』（イースト・プレス）が大きな反響を呼ぶ。「わたしはなにも悪くない」（晶文社）「家族、捨ててもいいですか？」（大和書房）等、著作多数。

11. 分科会のリハーサルについて

8月30日（月）にリハーサルを行います。各分科会の議長・助言者・意見発表者・幹事（運営責任者）は御参加ください。意見発表者は、発表内容の映像および当日資料をデータにて、リハーサル前（8月26日（木）必着）までに、第54回関東地区救護施設研究協議会事務局あて（12参照）に提出をお願いいたします。

1 2. 問い合わせ先 第 54 回関東地区救護施設研究協議会事務局（担当：岩崎、鈴木）

〒330-8529 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷 4 丁目 2 番 65 号 彩の国すこやかプラザ内
埼玉県社会福祉協議会 施設福祉部 施設業務課

TEL：048-822-1191 FAX：048-822-3078

Eメール：iwasaki@fukushi-saitama.or.jp

第54回関東地区救護施設研究協議会 参加の御案内

◇お申込み方法について

■お申込み締め切り：7月30日（金）

①下記URLからアクセスし、参加登録フォームからお申込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S65409769/>

右のQRコードからもアクセスできます。

また、埼玉県救護施設連絡協議会のホームページ内にリンクもございます。

②分科会の調整のために、ログインいただく端末毎のお申込みをお願いいたします。

③お申込みフォームを送信後、御登録いただいたメールアドレスに自動返信メールを送信いたします。

メールに当日御参加のZOOM ID・パスコード・当日資料について記載されています。

自動返信メールが届かない場合は、下記事務局まで御連絡ください。



◇オンライン環境について

インターネット上の動画視聴可能な機材があれば参加することができます。下記御用意ください。

① PC・タブレット・スマートフォン等

② ①の機材内にZOOMアプリのインストール

③ 安定したインターネット環境（通信料は御負担ください。）

④ マイク（パソコン内蔵・マイク付きヘッドセット等）、WEBカメラ

◇参加方法

①事前に期間限定で公開される意見発表映像の視聴の上、事前質問をお寄せください。

公開日時：令和3年9月6日（月）10：00～令和3年9月10日（金）15：00

https://www.fukushi-saitama.or.jp/saitama13/shubetsu/page7_5.html

意見発表の映像は当日も放映いたします。

詳細は、お申し込み後の自動返信メールで御確認ください。

②当日は開会式の前に「行政説明・対談：厚労省×全救協」を配信いたします。是非ご覧ください。

◇参加にあたってのお願い

① 開催前までに、ZOOMアプリの最新版へのアップデート・音声等環境テストをしてください。

② ハウリング防止の配慮をお願いいたします。

③ 参加の際には「カメラはオン」をお願いいたします。また、ミーティングルームの退出は閉会后まで避けてください。やむを得ず席を外す際には、事務局までチャット等で御連絡の上、カメラをオフにしてください。

④ 録音・録画・撮影は禁止、またSNS等での情報の発信も御遠慮願います。

◇お問い合わせ先について

第54回関東地区救護施設研究協議会事務局（担当：岩崎、鈴木）

〒330-8529 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4丁目2番65号 彩の国すこやかプラザ内

埼玉県社会福祉協議会 施設福祉部 施設業務課

TEL：048-822-1191 FAX：048-822-3078

Eメール：iwasaki@fukushi-saitama.or.jp